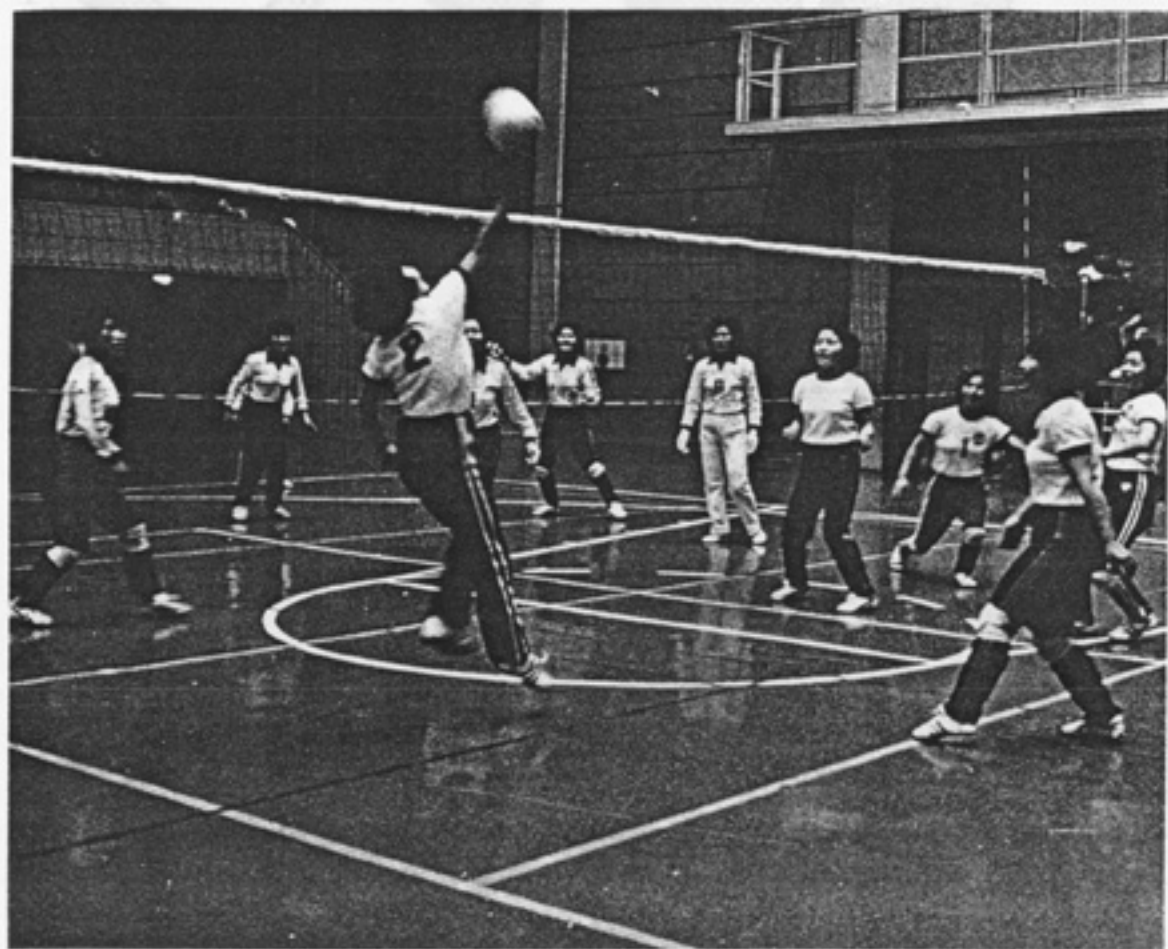




美濃加茂市民憲章

私たちは豊かな水と緑の恵みを受け、水田の
流れのように伸びるけやき木を誇り、美濃加茂
の市民です。

私たちはあまのふと愛したけやき木を願ひ
むすびとて、愛しとて、あまのふと愛したけやき木を
一健康で、働き心豊かな家庭をつくります
一まさと守り、いたわり、助けあひ、住み
よいまちをつくります
一自然といわく環境をどのみくらうにゆた
かなまちをつくります
一夢をもち、正しく、健全な青少年の
育つまちをつくります
一教養を深め、文化の香り高いまちをつ
くります

第3回市民バレーボール大会

11月18日、25日の両日、
市民バレーボール大会が開
かれました。

参加チームは総勢62チ
ーム。中体などの会場で熱戦
がくりひろげられ、明るい
歓声が飛んでいました。

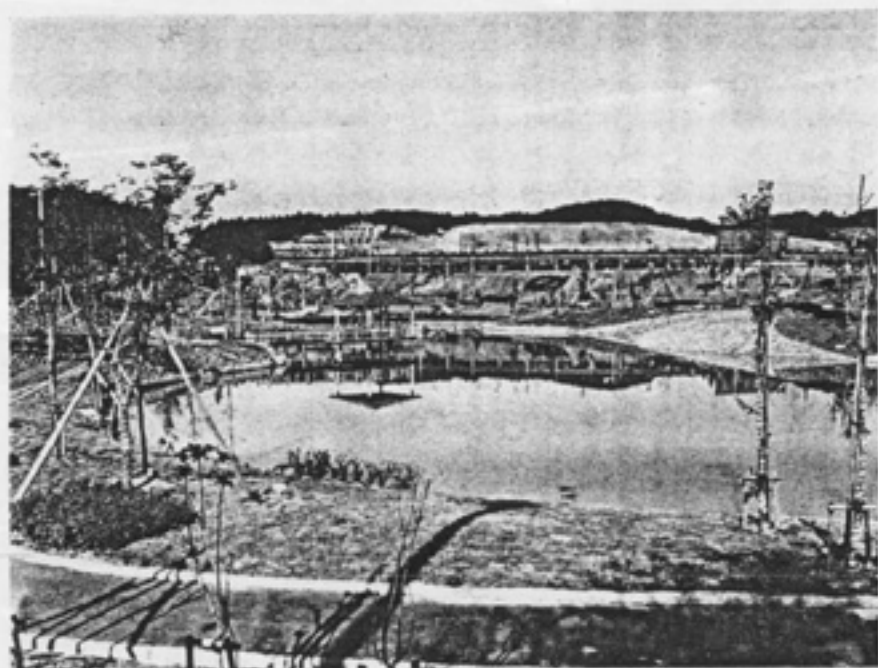
市民の広場

22日 市役所玄関口

9時から12時
市長と氣がるに
お話しください。

基礎づくり

写真でみる今年度事業



▲ 心やすらぐ前平公園

市民のみなさんの想いとやすらぎの場「前平公園」の整備が急ピッチですすんでいます。既設の野球場や日時計、バーゴラなどの他に、来春三月にはグラウンド、多目的芝広場、遊戯広場、遊歩道のある自然の森、野外ステージなどができ、市民のみなさんのご利用をお待ちします。



▶ 三和町の公共林道

地域開発事業を促進し、地域格差の是正を図り、あわせて産業振興に資するため公共林道が整備を進めています。

同事業により三和町上川瀬から上甘屋に至る山林の有効利用が図られ、又主要交通路として大きく貢献していきます。

混迷の八〇年代へ向けて、市民要望に応えた、効率的で効果的な行政が進められています。
「活力あるまちづくり」をテーマとした今年度事業の一端を写真でとらえ、ふりかえってみました。

~市民要望に応える~

80年代の



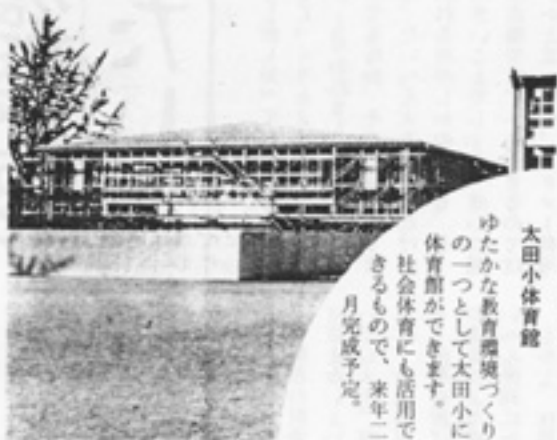
住宅問題を解消上野市営住宅

働く人の身体をやすめ、精神的な安息の場となる上野市営住宅の建設が進んでいます。来年春完成予定で働く人に生きがいを与えていきます。

降雨による浸水を防ぎ住民の生活を守るための御門下水路が完成します。
五二年度から継続施行し、延長一九四メートルの同下水路の完成により、清水・御門地区住民の生活不安を解消し、快適な生活環境をききつつあります。

快適な生活をもたらす

▼ 御門下水



太田小体育館

ゆたかな教育環境づくりの一つとして太田小に体育館ができます。社会体育にも活用できるもので、来年二月完成予定です。



峰屋集会所

峰屋に待望の集会所がオープンしました。同集会所は、かねてより地域住民の要望の高かったもので、有効活用が期待されます。

「恵まれない人に生きがいをも」と物から心への福祉をめざした老人陶芸教室ができました。本郷町の同教室から明るい笑顔が生まれています。

老人陶芸教室



二	次	総
入	選	論
		文

私ならこんな美濃加茂市に

住んでみたい



加茂高3年
加納 由加里

さる市報8月号で募集しました
二次論文は厳選のすえ次のみな
さんが入選になりました。

(一般・大学) 佳作 長谷川和広
入選 加納由加里
(高校) 佳作 高橋 万里
入選 小林 板
(中学) 佳作 小倉美知子

溝々と深い縁をたたえる木曾川に沿った平担部とその北に連なる緩やかな丘陵地と山地。岐阜県の西南部に位置する、面積七五・八

一平方キロメートル、人口三万九千人の町、美濃加茂市は、この百年間にすばらしい発展を遂げてまいりました。

私達の町、美濃加茂市は、交通の要地として発展してまいりました。一方、農業人口の多い町でもあります。工業的条件にも恵まれないこの町は、工業都市としての発展は余り望まれないように思われます。それでは一体、この美濃加茂市をどのようにしてゆけばよいのでしようか。本年度で市制二五周年を迎えるに当たって、もう一度よくこの美濃加茂市について考える時期にきているのではないのでしょうか。市政には無関心になりがちな若い私達にはなおさらのこと

と思います。

現在、美濃加茂市ではこの町をよりよくしようと、市当局を初め各方面でたいへん多くの事業が行われています。

その一つとして、現在の美濃加茂市において、最も重要とされている。駅前広場十倍拡大計画があげられます。私がこの言葉を初めて耳にしたのは五年前のことです。自転車置き場や駐車場の設置程度で、現在その成果は余りうかがえないようです。中学一年生のとき、新聞でこの計画を見た私は、この問題がよくわからず先生におうかがしたものでした。

「駅前広場を十倍に拡大となれば、確かに交通の要地としては発展し便利になることは間違いないけれど、住民の人々のことも考えるとどちらがいいのか解らないけれどどうなんですか。」

先生は、
「まだその答えを出すには若す

ぎるし何も知っていないから、もっとじっくりとよく考えてごらん。」と言われました。五年経た現在でもなお、その答えは解りません。たいへん大きな計画だけに私われる何らかの犠牲も、きつと大きいことでしょう。確かに現在の広場では、小さすぎるのではないかと思えます。タクシー利用が不便なばかりでなく、バスターミナルもありません。駅前通りも狭く、車のすれちがいにも困難でたいへん危険な状態です。自転車で駅前通りを通るとき、車と接触しそうになったり、歩いている人とぶつかりそうになったり、そんなことの連続です。

ほんの一年前にも、こんな話を聞きました。太田駅で降りた人が、

「駅前広場は何処ですか。」と尋ねたところ、
「ここです。」

その人が立っていた場所を指ささ

れ、たいへん驚いたとのことでした。現在の駅前広場は、広場」とは言えないといっても過言ではないでしょう。現在の十倍拡大となれば、鉄道利用、及びバス・タクシー使用の面ばかりでなく、ビル

の建設による商店利用の面でもたいへん便利になることでしょう。

しかし、住民のことを考えるとどうしてもいろいろな問題が出てまいります。例えば、立ちのき問題などは避けられないでしょう。駅前開発が盛んに叫ばれている以上、一日も早く、よい結論を出さなければなりません。東横の物件も動き出す気運を見せたことと

ことで、市長さんや議会だけに任せておくのではなく、市民一体となって話し合っていくかなければならない問題でしょう。

そしてもう一つ、どうしても見過せないのが、木曾川右岸流域の水事業です。古来より美濃加茂

市は、木曾・飛騨川をひかえながら、干害にすいぶん苦しめられてまいりました。(福田太郎八の瀬川開発は有名ですが……)現在

は昔のように干害に苦しめられることは無くなったものの、木曾川の浄水事業は、美濃加茂市ばかりでなく、加茂・可児郡及び、県全体としての重要な問題となっています。長良川の汚水となるこの計画については、処理区域の分割化や工場排水の処理問題などのさまざまな反論や意見も出されていますが、県や国と一体となり何とか成功させていたきたいと思

います。そうすれば、工業用水・農業用水・飲料水として広域な面へと利用度も増え、生活環境もよくなり住みよい町となることでしょう。

教育・文化関係についても、多くの問題があるようです。現在、市民から、
「美濃加茂市を文化都市に」

ということが叫ばれています。その具体案として、図書館・文化センターの建設というのが出されています。

図書館はすでに建設され、多くの学生などによって利用されていますが、つい先日こんなことがありました。図書館へ行った私は、借りた本がなかったばかりでなく、その本の冊数の少ないのたいへん驚きました。本の冊数からいっても、図書館のイメージからは、かけ離れたものでした。やはり、町民図書館に比べると、規模も小さく不便な点も多いようです。今後は、小学生から老人の方々まで利用できるような、より利用度の高い図書館となることを切望いたします。

また、文化センターが無いため体育館や公民館などが代わりとして使用されていますが、設備も整っていません。費用もかかるため、たいへん不便だと聞きました。

文化センターの設置については、五十五年度に完成予定というところまで話合われているようですが、今からその完成を望むにしておきます。観劇や文化講演会などの鑑賞によって、市民の文化水準が高まればすばらしいことだと思います。

現在、美濃加茂市では、たいへん多くの計画が押し進められています。それほど市政にも関心がなく市報に目を通す程度であった私も、これではいけないと思います。第二次総合計画のこの機に一市民の声として応募いたしました。どんな美濃加茂市に住んでみたいか。そう問われたなら私は、

「工業都市としてだけ発展していく美濃加茂市には、住みたくありません。」

そう答えることでしよう。発展、発展と市民を無視して、ただ工業化していく町には住みたくはないのです。それよりも、あくまでも市民を中心として考えた、生活環境の整った暮らしの町に住みたいのです。現在の美濃加茂市において、都市化を図ることよりも、環境整備を図ることの方が重要ではないかと思うのです。

一方、たとえ設備が整ったとしても、安心して暮らせなければ住みよい町とはいえないでしょう。そのために、心豊かな人間、人と人がうち溶けあえる、そんななかやかさをもちた町でなければならぬための整備計画が解りません。

「美濃加茂市の諸設備はすばらしいが、人格はさっぱりだ。」

などと言われるようではいけません。環境整備に伴い、人間性の向上こそ必要でしょう。心豊かな人間づくり。これは、今後の美濃加茂市の問題において、忘れてはならない課題となるのではないのでしょうか。

私は今まで、美濃加茂市について本心に無知でした。何か不満があっても小言を言っているだけで、それを堂々と発言しようという気持ちもありませんでした。市民の方々の中にも、きっとそういう方は多くみえると思います。美濃加茂市の市民である以上、もっともっと市政に参加する義務があるでしょう。

市の色、ライムブルーのようにまっ青に澄んだ心を持ち、市の花、あじさいの花びらのように小さな市民一人一人が強く団結し、雨にうたれる度ごとにその鮮やかさを増すようにその団結力を一層深め、市の木、桜のように大空にぐっと伸び発展していく、そんな美濃加茂市に住めたなら、私は本当に幸福だと思います。

周りを山々に囲まれ、田畑の広がる田園都市、美濃加茂市。古来より太田の渡し、或いは、宿場町として栄え、現在もなお交通の要地として重要な役割を果たしている

美濃加茂市。これからは、環境整備などによりその地位は、ますます重要視されていくことでしょう。

気候にも恵まれ、四季おりおりの行事を楽しむこの町に生まれたことに、私は深い喜びを持ち、愛着を感じます。生まれてから十七

一部改正で

支給範囲拡大

11月号に続きお知らせします。

（戦没者の父母等に対する特別給付金支給法の関係）

一 昭和53年改正の遺族援護法により、昭和53年10月1日において遺族給付金の受給権を取得した父母等で、戦没者死亡当時、死亡した者以外に氏を同じくする子も孫もなく、かつ本年9月30日までに氏を同じくする自然血族たる子も孫も有しなかった父母等に特別給付金が支給。

二 昭和49年に戦没者の父母等に対する特別給付金（10万円又は30万円）の受給権を取得した父母等で本年10月1日において公務扶助料、遺族年金等の受給権を有している妻に、特別給付金が支給。

日において公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する父母等に特別給付金が支給。

（戦没者の妻に対する特別給付金支給法の関係）

一 昭和53年改正の遺族援護法により、昭和53年10月1日において、遺族給付金の受給権を取得した妻に特別給付金が支給。

二 昭和44年改正の戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受給権を取得した妻で昭和48年3月31日までに戦傷病者が死亡したことにより本年10月1日において公務扶助料、遺族年金等の受給権を有している妻に、特別給付金が支給。

市内で交通事故多発



今年になってから、市内で起きた交通事故の数は下の表のとおりですが、一〇月末で昨年一年間の事故件数を上まわってしまいました。

これから年末を控えて何かと忙しくなり事故が増加するおそれがあり十分注意してください。

年末年始交通事故防止運動

昭和54年12月15日(土)

昭和55年1月15日(火)

美濃加茂市内の交通事故

(10月31日現在)

地域別	件数	昨年1年間の事故件数
太古	33(17)	32
加茂	51(24)	30
蜂屋	4(3)	10
山下	3	12
三伊	2	1
伊	9	8
伊	1	1
伊	3	1
計	106	95

() 内は、国道上の事故で内数

・わき見運転による追突事故
(国道では40%が追突事故)
などです。

運転者からみた事故防止上のポイントには次の二点であるといわれ

現在、省エネルギーが問題化されておりますが安全速度は経済速度ともいえます。

・主としてとび出しによる歩行者や自転車の受傷事故
(41件で全体の39%)
(交差点での事故が全体の48%)

例えば、時速30キロと60キロの車をくらべると、速度は2倍ですが危険度は8倍ということになります。

・突、右折車と直進車の側面衝突

速度(D)と事故発生危険度(V)の関係は、 $D \propto V^2$ と表わされると言います。

・合流の衝突

スピード(V)と事故発生危険度(D)の関係は、 $D \propto V^2$ と表わされると言います。

・合流の衝突

スピード(V)と事故発生危険度(D)の関係は、 $D \propto V^2$ と表わされると言います。

・合流の衝突

スピード(V)と事故発生危険度(D)の関係は、 $D \propto V^2$ と表わされると言います。

・合流の衝突

スピード(V)と事故発生危険度(D)の関係は、 $D \propto V^2$ と表わされると言います。

し尿
12月29日から1月4日まで休みます。

14(金)	13(木)	12(水)	11(火)	10(月)
和地区・山地区・蜂屋・伊深・三	太田(上町)・加茂野地区・中町	太田(東町・北町・西町)	下古井・下米田地区	上古井地区

不燃物の収集
収集日より早く出さないで、当日の朝に出すようにしてください。

可燃物の収集
年末は29日まで平常どおり実施しますが、1月は5日から収集業務を始めます。

収集場所
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

お知らせ
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

お知らせ
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

お知らせ
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

お知らせ
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

お知らせ
・とき 12月16日午前8時から
・ところ 自治会指定の不燃物・可燃物

18	17	16	14	12	11	10	1/9
太田保育園 1:30 / 3:30	加茂保育園 9:30 / 11:30	古井第一保育所 9:30 / 11:30	森山学園 9:30 / 11:30	山之上保育所 9:30 / 11:30	下米田保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30	伊深保育所 1:30 / 3:30
三和保育所 9:30 / 11:30	伊深保育所 1:30 / 3:30	明応保育園 1:30 / 3:30	加茂野保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30
太田第一保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30	太田第一保育所 9:30 / 11:30	太田第二保育所 1:30 / 3:30

保育所入所

説明会を開催

昭和55年4月から、公・私立保育所(園)へ入所する幼児の入所基準および手続きなどについて、1月9日より説明会を開催します。入所を希望される幼児の保護者の方は、ぜひご出席ください。入所申請書は、当日会場にてお渡しします。

市展賞に大野さん(洋画)

市美術展各賞きまる

第二四回市美術展が開かれ、次のとおり各賞が決まりましたので発表します。

- (洋画) 一般
- ・市展賞：大野信(森山町)
 - ・市長賞：青山徹治(川合町)
 - ・優秀賞：須藤武治(新池町)
 - 大竹智子(野庭町)
- 高校
- ・優秀賞：千賀俊和(加茂高)
 - (日本画) 一般
 - ・市長賞：船坂正芳(御門町)
 - (書道)
 - ・優秀賞：神谷昭三(太田町)
 - 座馬桂翠(本郷町)
 - 野尻豆華(太田町)

図書館だより

メルヘンの世界絵本展

世界中の絵本を展示した「世界の日をうばって」の絵本展が、さる一七・一八の両日開かれ、同会場にはメルヘンたのしみ郷土本の展示会にも関心ムードいっぱい、訪れる人たちが集まっていました。

—12月のそよかぜ—

地区・曜日	時間
古井 3(月)	10:30 / 11:30
太田 4(火)	1:30 / 2:30
山之上 5(水)	3:00 / 4:00
蜂屋 7(金)	
加茂野 17(月)	
伊深 18(火)	
三和 19(水)	
下米田 21(金)	

大内圭玉(山之上町)
梅村淳雄(中富町)

(彫塑・工芸)

・市長賞：河尻春男(島町)
・優秀賞：渡辺清子(中央新町)
中林とめ子(太田町)
宮崎克(蜂屋町)
川崎ヨシ子(中富町)
横山郁子(野庭町)

(写真)

・市長賞：渡辺誠治(古井町)
・優秀賞：藤吉正道(加茂野町)
奥村信郎(本郷町)

▽文学講座「百人一首の解釈と鑑賞」

12月3日(月) 10 / 12時
産業文化会館2階和室

▽手作り絵本教室

12月10日(月) 10 / 12時
図書館3階

▽たのしみおはなしかい

11月8日15日午後2時より
産業文化会館3階和室

▽ひばり号巡回

12月21日(金) 午前10時
図書館

▽献本ありがとう

小池五月・長島とし子・中井辰一・虎澤勇治・佐野一彦・梅田英祐・水上圭祐・金山勉

▽休館日

6月13日20日
26日午後より来月1月4日まで

年末資金の借入

申し込みは早めに

市では、中小企業者のみなさんを対象に年末資金として運転資金の融資を市内の金融機関をとおして行います。

融資希望の方は、早めに申し込みください。

- ・申込先 市内の金融機関
- ・限度額 300万円
- ・利率 年6・3パーセント
- ・期間 昭和55年3月31日

妊産婦の方に

安い牛乳

県牛乳普及協会の主催で、妊婦及び産婦の方に、次により牛乳を安く提供します。

- ・対象者 妊産婦(妊娠中又は出産後1年)
- ・実施期間 昭和55年3月31日まで
- ・配達期間 申し込みのあった翌月の1日から2ヵ月間(2月中申し込みの場合1ヵ月間)
- ・価格 家庭配達価格から19円36銭(200cc)を差し引いた額

手続きは、家庭配達している牛乳販売店へ母子手帳を持参の事。

くわしくは、市環境衛生課まで。

三種混合予防接種(二期目)

該当者 昭和52年1月1日 / 昭和52年11月30日生

母子手帳を持参下さい。

1/18	1/17	1/16	1/14	1/9
産業文化会館	伊深連路所	下古井公民館	下米田連路所	加茂野連路所
1時30分 / 2時	1時30分 / 2時	1時30分 / 2時	1時30分 / 2時	1時30分 / 2時

三種混合の相談を

三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)予防注射についての相談をもうけます。

次の方はご相談ください。

①現在二種混合を一回のみ受けた人

②三種混合該当者で百日咳にかかった人

・とき 12月8日(土) 10 / 11時

・ところ 市環境衛生課

・持物 母子手帳

③この注射は二種混合から三種混合にかわる時です。

中濃体育館だより



月	日	曜	行	事
12	2	日	ライン杯卓球大会	
	3	月	年末調整事務取扱説明会	
	4	火	岐阜県自動車整備士研修会	
	5	水	スポーツ活動指導者講習会	(13・19日)
	6	木	青色申告決算説明会	
	9	日	市青年祭	
	15	土	中央婦人学級レクリエーション	
	16	日	グランド調整会	
	23	日	可茂地区教育大講演会	
	25	火	岐阜県吹奏楽祭	
			学校開放調整会	

休館日 12日・26日

おしらせ

○12月の「休日を体育館で」は、都合により休みます。

＜年末年始休館日のお知らせ＞

貸出しは、12月25日までとし、12月29日から1月5日まで休館いたします。

＜中体クラブ第4期分の募集について＞

中体クラブ第4期分（1月～3月）の募集は、明年1月6日から受付します。



▲ おもしろい鳴き方をする
ジョウビタキ

(8) ジョウビタキ

自然を
たずねて

毎年冬の間、庭先の小枝や植木鉢などにとまって、「ヒーヒーカタカタ」と鳴いて訪れる、それがジョウビタキです。

スズメ大の鳥で、頭は青みがかった灰色で、背は濃い黒色に青の光った色をしていて、目からのどにかけて黒く、胸から腹にかけて濃い赤茶色、黒っぽい翼に白い斑紋があるので、「モンツキ」とも呼ばれています。

奥美濃地方では、年寄につかまりそうな所まで寄って来て、ヒョイと逃げるところから「ババスカシ」「ババダマシ」などとも言われ、美濃加茂市周辺では翼や鳴声から「モンツキ」「ヒツカタン」と

呼ばれています。

夏、シベリア南部、中国北部、朝鮮半島などで繁殖し、秋は十月下旬ごろ日本に渡来して来ます。

主に、平地の耕地沿いの丘陵や都会の庭、公園などに住み昆虫などを食します。

この間は、雌雄とも各自のテリトリー（縄張り）を守ります。

毎日回遊するコースが決まっています、きまった時刻に決った枝に止まり、他の鳥が入って来ると、その黒い部分を誇示したり、赤茶色の尾をバツと開いたり翼の紋付を見せ、尾を上下に振り「ヒーヒー、カタカタ」と鳴いてテリトリーを守ります。

今月の相談

今月の相談

妊婦学級

13日・20日 1:30/4時

中央公民館

育児相談

一歳の育児相談は都合で休ませていただきます。

一歳半幼児健診

21日 1:30/2時

産業文化会館 53年5月生

乳児健診

14日 1:30/2時

産業文化会館 54年7月生

今月の街頭献金

・とき 25日 10/3:30

・ところ 名鉄ショッピングC前

成人病相談

25日 9:30/10:30

南牧公民館

高令者無料職業紹介

12日 1/3時 市福祉事務所

第二相談室

心配ごと相談(秘密厳守)

12月15日限り 固定資産税(国)

12月20日限り 国民健康保険(国)

今月の納期

12月15日限り 固定資産税(国)

12月20日限り 国民健康保険(国)

毎週水曜日1/4時・中央公民館

※第3水曜日は、御養法務局

専門係官の出張相談日です。

結婚相談(秘密厳守)

毎週土曜日1/4時産業文化会館

人権特設相談所(相談無料)

(秘密厳守)

次のとおり相談所を開きますので、お気軽におこしください。

・とき 12月5日10/3時

・ところ 産業文化会館

・相談担当 地区人権擁護委員

法務局職員

盲人会よりお願い

盲人の方にライオンズクラブから愛のシグナルが贈られました。愛のシグナルは盲人が困っているとき音を出して助けを求めるものです。

盲人の方が助けを求めたら市民のみなさんも気軽に手をかして下さい。